# （仮称）磯公園 基本設計の概要

令和５年(2023 年)３月
米　　原　　市

## １　空間構成、景観、意匠等に関する基本方針

### （１）空間構成（ゾーニング）

市民ワークショップの意見を基に、以下の空間構成を設定する。

①出入口（エントランス・サブエントランス）

・各所からの来園者に対応し、北西部と南東部にエントランスを配置

②滞在時間に配慮した広場配置

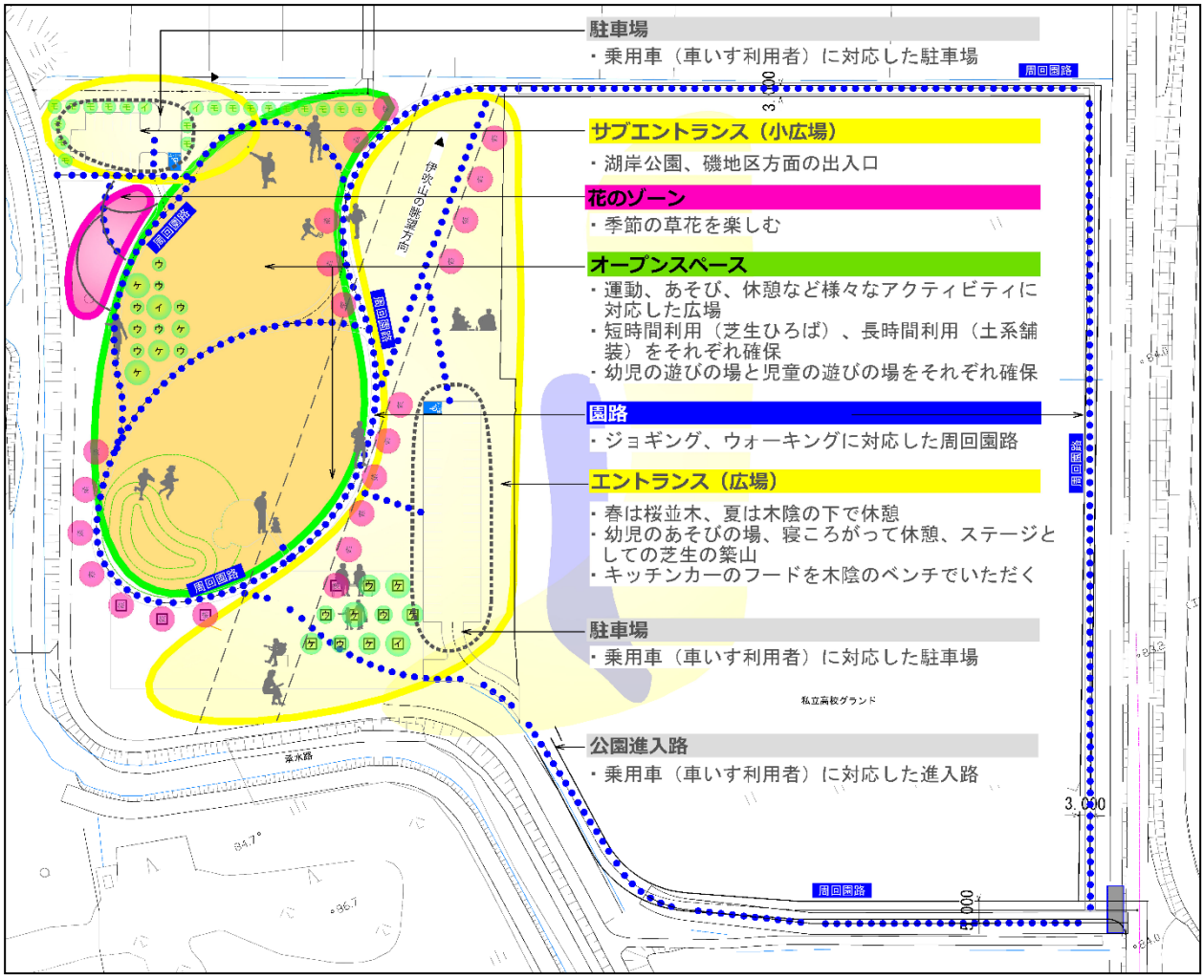
・軽運動、遊具の利用、草花の鑑賞など、比較的滞在時間の長いアクティビティのために、オープンスペースを公園中央部に配置

・短時間の休憩やイベントなど来園者が多い利用に対応する広場をエントランスから近い位置に配置

③園路

・各ゾーンを結びつつ、異なるアクティビティを区分し安全性と快適性を高める位置に園路を配置

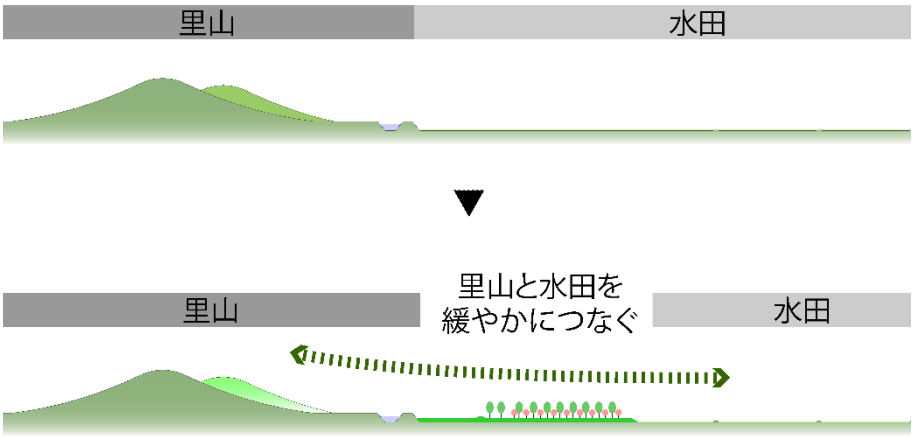
・ランニング、ウォーキングのニーズに対応し、公園外周を回る周回園路と、公園西半分のエリア内の短い距離を周回する園路の２種類を設定



## （２）景観に関する基本方針

①里山の景観と広大な田園の景観を緩やかにつなぐ、景観の創出

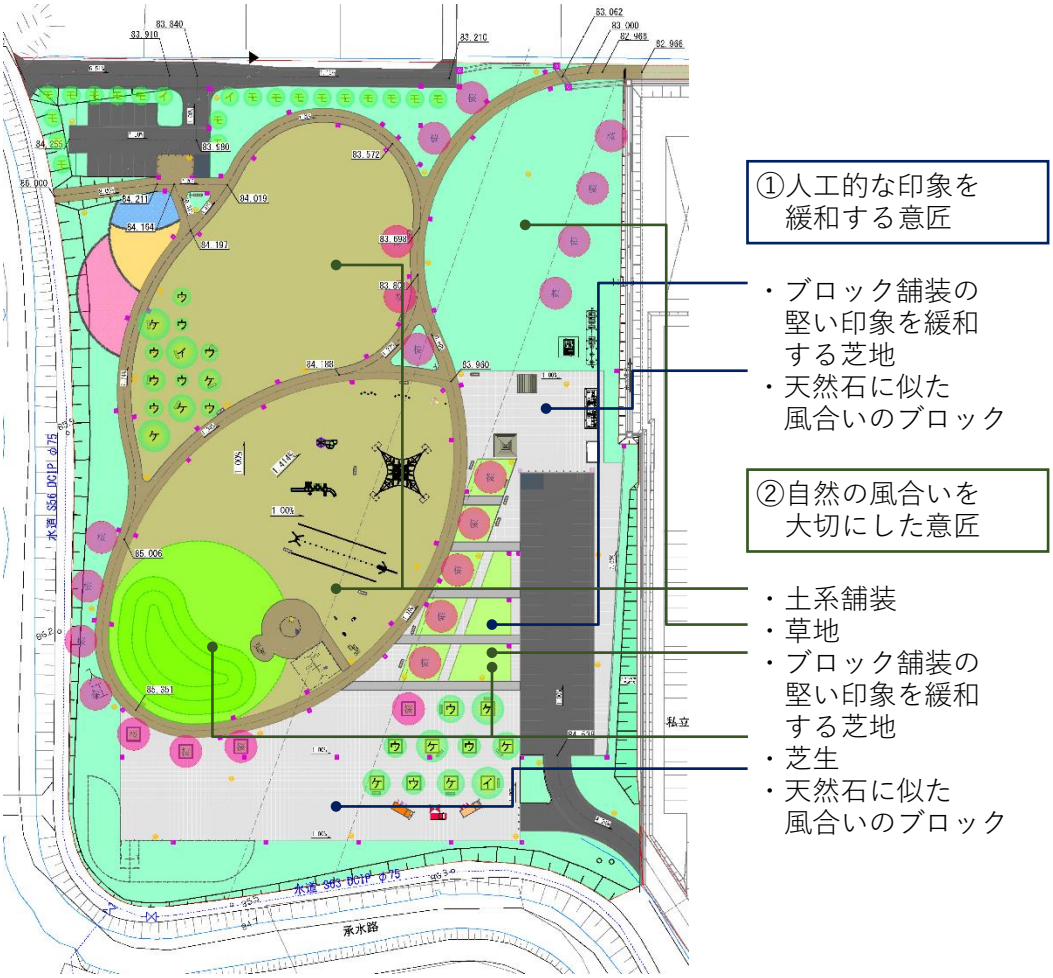
②伊吹山を借景とした田園風景を楽しむ景観の創出




## （３）意匠に関する基本方針

①人工的な印象を緩和する意匠

②自然の風合いを大切にした意匠



### （４）遊具に関する基本方針

①様々な特徴を持つ年齢の近い子供たちが、分け隔てなく一緒に楽しむことができるインクルーシブ遊具を積極的に配置する。

②遊び方の異なる幼児、低学年、高学年は、安全に配慮し、離隔を確保する。

③防犯性を考慮し、公園各所からの視認性に配慮した配置と遊具の選定を行う。

### （５）駐車場に関する基本方針

算定した最大時在園者数 132 人を基に、以下の台数とする。

・小型車：60 台

・自転車等：７台

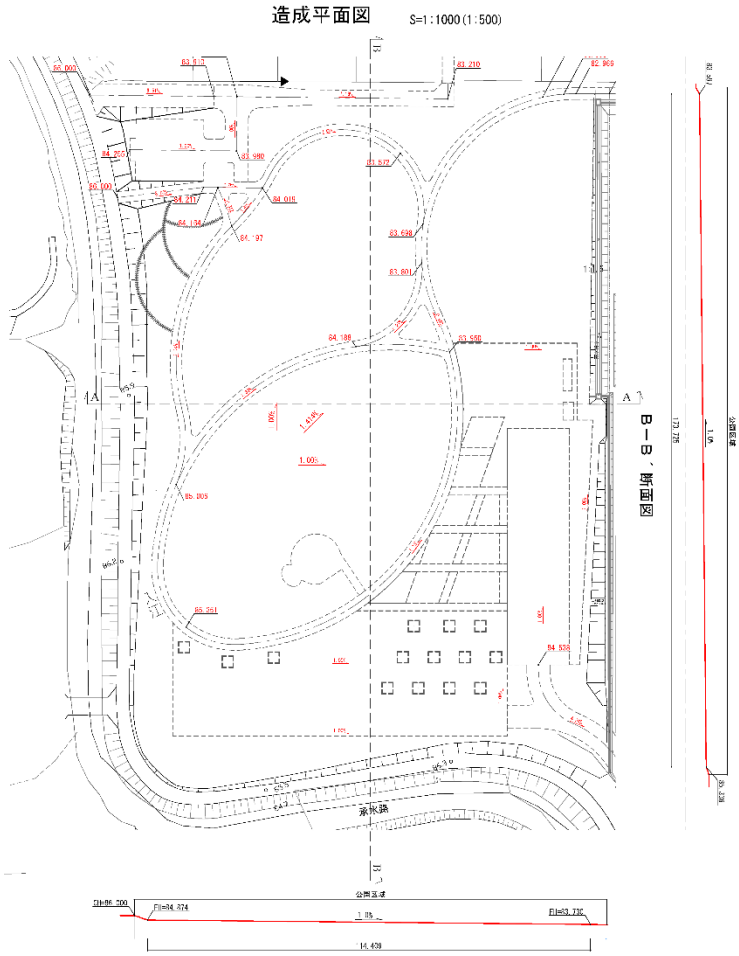
・駐車場に２箇所の車いす利用者用の駐車ますを設ける。

### （６）園路に関する基本方針

園路幅員は 3.0m、縦断勾配は 5.0%以下、横断勾配は 1.0%とする。

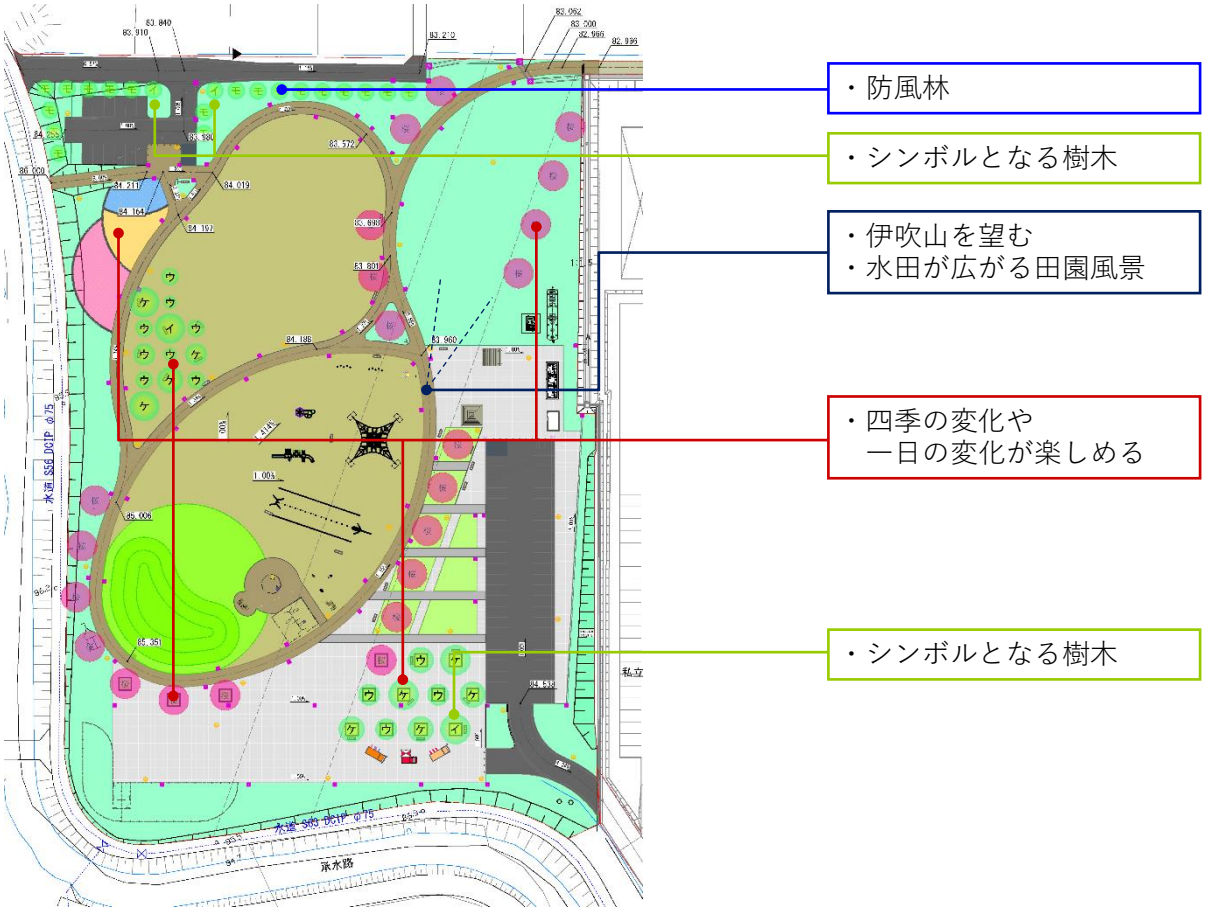
## ２　造成基本方針

敷地の北東方向に向かい造成勾配を設定し、北へ 1.0%、東へ 1.0%とする。



## 3　植栽基本方針

①磯山の緑豊かな里山と広大な水田の風景をつなぐ、緑の拠点を形成する。
②四季の変化や一日の変化が楽しめ、周囲の眺望を生かした豊かな緑の配置を行う。
③木陰や防風など、公園利用の快適性を向上する樹種の選定と配置を行う。
④来訪者が公園入口を認識しやすいよう、入口にシンボルとなる樹木を配置する。



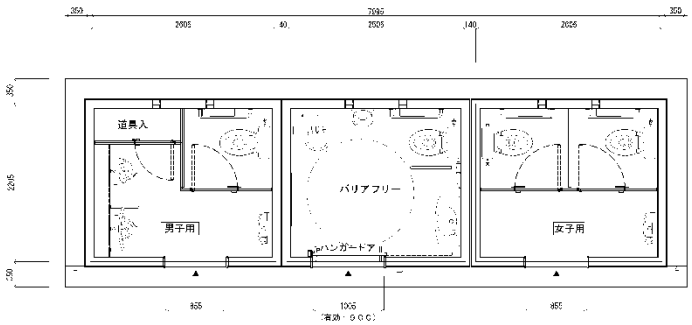

## 4　供給処理設備基本方針

### （1）給水施設

計画地南側の既設配水管(DCIPφ75)から分水し、敷地内の水飲み等へ給水する。

### （2）トイレ

算定した最大時在園者数 132 人を基に６穴（男小２、男個室 1、女個室２、多目的 1）とする。



**（３）浄化槽**

JIS 基準より算定し、96 人槽とする。

放流水の水質は、滋賀県公害防止条例施行規則に基づき、BOD は 20 以下、COD は 20 以下、SS は 60 とする。

**（４）雨水排水施設**

滋賀県開発行為に関する技術基準に基づき計画した排水施設とする。

## ５　完成予想図（イメージ図）

米原市　まち整備部　都市計画課
〒521-8501 滋賀県米原市米原 1016 番地
TEL 0749-53-5144　FAX 0749-53-5138
Email toshi@city.maibara.lg.jp